



# Iwase Nihon University High School

# 岩日だより

平成27年10月 発行／入試広報室  
〒309-1453 茨城県桜川市友部1739  
TEL 0296-75-6467  
(入試広報室)  
E-mail iwanyu@tng.ac.jp  
URL http://www.tng.ac.jp/iwase/

## 平成28年度 入学試験

### 推薦試験

### 一般試験・前期

試験日 平成28年1月9日(土)

平成28年1月16日(土)

出願日 平成27年12月15日(火), 16日(水)

平成27年12月15日(火), 16日(水),  
平成28年1月13日(水)

選考法 ○書類審査（調査書の内容の審査）  
○学科試験（国語／数学／英語, マークシート方式）  
○面接（グループ面接）  
以上3点による総合判定

○書類審査（調査書の内容の審査）  
○学科試験  
(国語／数学／英語／社会／理科, 記述式, ※英語はリスニングあり)  
3教科（国・数・英）または5教科の平均点の高い方での判定  
以上2点による総合判定



**一般試験・前期を受験すると、  
こんな成績個票(個人レポート)が返ってくる!**

## I 成績個票(個人レポート)で公立対策もバツチリ!

### ①受験志望公立高校での順位がわかります!

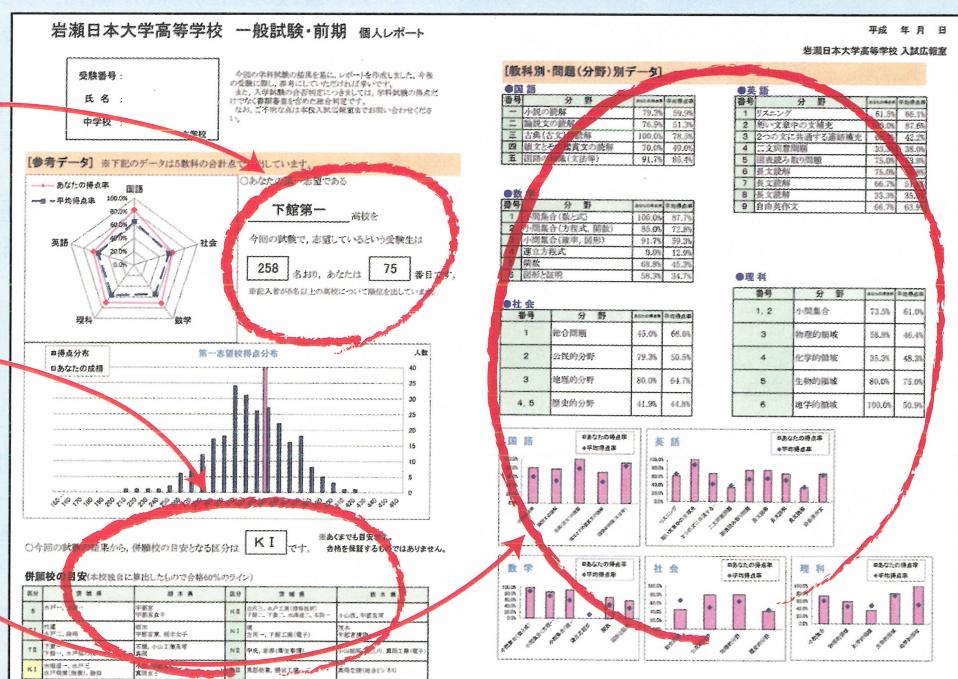
入学願書に第1志望の公立高校名を記入いただければ、同じ高校を希望している本校受験者内の順位をお知らせします。

### ②公立高校受験候補がわかります!

入試得点から併願校として考えられる公立校をお知らせします。

### ③教科ごとの分野別正答率をお知らせします!

公立校受験に向けて、得意分野・苦手分野が確認でき、最後の追い込みにも役立ちます。



## II 公立校受験に向けてのプレテスト!

○本校の一般試験・前期の問題は、公立高校の出題傾向を踏まえた問題になっています。過去には、公立高校入試で類似問題が出題されたことがあります。

# 卒業生講演会(8月29日実施)

話をしてくれた先輩方がそれ  
それ今の自分に自信を持ってい  
ることがすばらしいと感じまし  
た。進路のことはもちろん、こ  
れからの学校生活でどう過ごし  
たらいいかと言うことも話して  
くれたので、とてもわかりやす  
くためになりました。

谷中 愛美  
(日大・総進コース2年、結城市立結城南中出身)



国立・特進コースにおいては、講演会後にフリートークの場を設け、直接先輩たちに質問をぶつけること  
ができます。

## いわにち Pick Up!

みなさんこんにちは。最近は暑さも和らぎ、  
過ごしやすい日が続いていますね。

秋といえば読書の秋、芸術の秋、スポーツの秋…そして食欲の秋。

皆さんは毎日給食を食べていますよね。高校では、給食ではなくお弁当の学校がほとんどです。岩日では、校内でパンを買うことができるんですよ。お昼と放課後の1日2回、とてもおいしいパンやデザートがたくさん並びます。飲み物も自由に買えるので、少し大人になった気分ですね。来年、もし岩日生になっていたら、ぜひ食べてみてください。



また、今年、校舎内に生徒ホールというスペースができました。先輩たちは、昼休みにそこでご飯を食べたり、放課後に勉強をしています。日当たりがよいので、気持ちよく利用することができますよ。



私立受験まであと4ヶ月。体調を崩さぬよう、勉強頑張ってくださいね。(担当 高島)

入試に関する  
お問い合わせは

岩瀬日本大学高等学校

入試広報室：箱根崇行、三代哲、黒澤和明  
〒309-1453 茨城県桜川市友部1739 TEL 0296-75-6467 FAX 0296-76-2662 (入試広報室直通)  
E-mail : iwanyu@tng.ac.jp

岩瀬日大のHP好評発信中！→ URL <http://www.tng.ac.jp/iwase/>

## 新聞部から こんにちは!

新聞部シリーズ④



### チアリーディング部取材

夏の高校野球でスタンドを盛り上げたチアリーディング愛好会は、今年度、部に昇格し、日々の活動も今まで以上に活発に取り組んでいます。今回は、部長の塙田千絵さん（2年）と副部長の栗原千夏さん（2年）、顧問の高島先生にお話を伺いました。

.....

Q：普段はどのような活動をしていますか？

A：柔軟運動と筋トレをして、曲に合わせながら踊っています。

Q：愛好会から部に昇格して変わった点はありますか？

A：普段の活動時間が増え、ダンスのレパートリーも増えました。また、今まででは学校行事が中心でしたが、大会に出場できるように挑戦したいと思います。

Q：チアをやっていて良かったと思うことは？

A（塙田さん）：部活全体のことを考えたり、責任感を持つようになったことです。

A（栗原さん）：日々の練習を通して体力がつき、スタンツができたときの喜びや、部員との協調性を考えるようになったことです。

Q：今後の目標は？

A：大会に出場することです。内容を充実させ、一つでも多くの技を取り入れていきたいです。みなさんを惹きつけられるような演技をしたいです。

Q：最後に、中学生の皆さんに一言をお願いします。

A（高島先生）：華やかな部活動で、衣装もとてもかわいいです。今後は競技としての本格的なチアに挑戦していくので、部員全員の力で演技が成功したときの達成感ははかりしれないものがあります。また、学校以外のイベントにも参加することが多くなると思うので、きちんと高校生活を送りながら、その達成感を味わつてほしいと思います。